



徳島大学

# 歯学部たより

Tokushima University Faculty of Dentistry

第 8 号 2022.4.1



## ようこそ 徳島大学 歯学部へ

歯学部長

馬場 麻人

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

徳島大学歯学部には6年制の歯学科と4年制の口腔保健学科があり、歯学科で必要単位を取ることで歯科医師国家試験の受験資格を、口腔保健学科でも同様に、歯科衛生士および社会福祉士の国家試験受験資格を得ることができます。もちろん、これらの国家試験に合格して免許を取得することは学ぶことの一つの目標ではありますが、卒業後、臨床や福祉の現場に出た時に、様々な健康上や社会的な問題を抱えた患者さんなどの体調や状況を少しでも改善し、幸せを

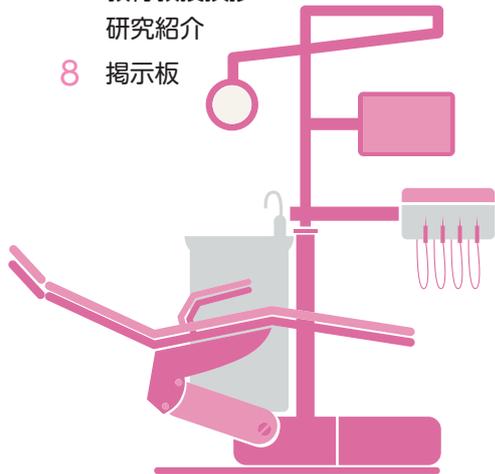
届けられるように、実際の現場で役立つ知識を吸収し、技術的なトレーニングを十分に行うことも重要です。また、人間としての成長のために様々な経験をすることも大切なことです。

さて、今年の新入生から、歯学科は新カリキュラムをスタートさせます。従来の歯学科においては、常三島キャンパスでの教養教育を1年半受講後、蔵本キャンパスでの専門課程が開始されていましたが、新カリキュラムでは教養教育期間が1年間になり、専門課程が2年次の4月から始まります。そして、その結果生じた半年の期間に、大学病院外での臨床実習、地域医療・災害医療・グローバル教育・研究体験など、新しい歯科教育モデル・コア・カリキュラムで求められるプログラムを充実させます。これまで5年前期に行われていた臨床実習前実習と臨床実習に出るための共用試験(CBT・OSCE)も半年前倒しとなり4年次の最後に実施され、5年次は充実した大学病院での臨床実習が行われ、終了時には再び共用試験(POST-CCPX)が行われます。特に皆さんにおいては、この共用試験が公的試験として厳格に実施されるようになることが予想されます。6年次には前述のようなプログラムが入る予定です。

この原稿を書いている1月末には新型コロナ感染拡大の真ただ中ではありますが、入学する皆さんが、この影響を大きく受けることなく、学生生活が送れるよう祈っておりますし、徳島大学あるいは歯学部として、少しでも幸せに過ごせるようバックアップしていきます。入学した現時点では、未だ不自由なことも多いと思いますが、在学中により多くの友人を得て、また先輩や先生方と十分にコミュニケーションをとり、自分の将来を考えることも大事です。我々教職員一同、様々な協力を惜しみません。どうぞ、6年間、あるいは4年間を楽しんでください。

## CONTENTS

- 1 学部長挨拶
- 2 歯学部での学び
- 3 新入生担任紹介  
各学年担任紹介
- 4 学生生活の注意  
キャンパスライフ
- 5 国際交流  
本学部のコロナ対応
- 6 附属図書館紹介  
徳島大学病院の動向  
サークル紹介
- 7 退任教授挨拶  
新任教授挨拶  
教育教授挨拶  
研究紹介
- 8 掲示板



# 歯学部での学び

歯学部教務委員会委員長 / 口腔生命科学分野 教授 **工藤 保誠**



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心から喜び申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、受験勉強で大変な苦勞があったことと思います。これからの新生活に戸惑いを感じながらも、様々な希望を胸に抱いて入学式を迎えたのではないのでしょうか。

ここでは歯学部での教育について紹介したいと思います。まず歯学科では、平成29年に発表された歯学教育モデル・コア・カリキュラムに対応し、倫理観、医療安全、チーム医療、地域包括ケアシステム、健康長寿社会といった要素を取り入れた新しいカリキュラムが今年度よりスタートします。また、歯学科と口腔保健学科、あるいは蔵本キャンパスにある医学部・薬学部と協力して、複数医療職によるチーム医療を意識した教育（医歯薬学部合同の演習セミナー）を構築しています。

下図は歯学部の卒業までのカリキュラムを示しますが、歯学科では1年間の教養教育課程の後、2年次から歯科基礎医学教育、臨床医学および臨床歯学教育を講義・実習を通して学びます。そして4年次後期には臨床実習に進むための関門として、全国共通に行われる共用試験（CBT:PCを用いた基礎学力試験および、OSCE:客観的臨床能力試験（診療室での態度・実技））を受験し、合格基準に達すれば、Student Dentistの称号が与えられ、5年次から診療参加型臨床実習に進みます。実習中は徳島大学病院内だけではなく、地域包括医療の一環として学外の高齢者施設などでも実習を行います。この実習終了後には、臨床実習終了後

技能試験（post-cc px: post clinical clerkship performance examination）がおこなわれ、最終的には歯科医師国家試験を受験し歯科医師免許を得ます。さらに歯科医師として活動するためには、卒業後に最低1年間の研修医期間を経る必要があります。研修先は本学病院を含め6年次の8月ころからマッチングによって決めていくことになります。

一方、口腔保健学科では、1年次から教養科目以外に専門基礎科目の教育が始まり、学年進行とともに口腔保健・福祉に関する知識や技術を学びます。さらに臨床・臨地実習（地域の諸施設を含む）によって歯科衛生士としての知識・技術・態度を成熟させ、卒業研究において専門性を高めます。口腔保健学科では歯科衛生士に加えて、選択科目の履修により社会福祉士の国家試験受験資格も得ることができます。さらに、両学科とも、大学院に進むことでより専門性の高い研究を行う機会が提供され、学位（博士、修士）を得ることでキャリアアップを目指すこともできます。

大学における教育は単に知識の供与ではなく、自分で考え、自分で解決する力、自分で道を切り開く力を養うためにあります。学生時代に多くのことを積極的に学び、周りの仲間や先輩・後輩、教員とのコミュニケーションを大切にして、充実した学生生活にしましょう。これからの皆さんの活躍を大いに期待しています。

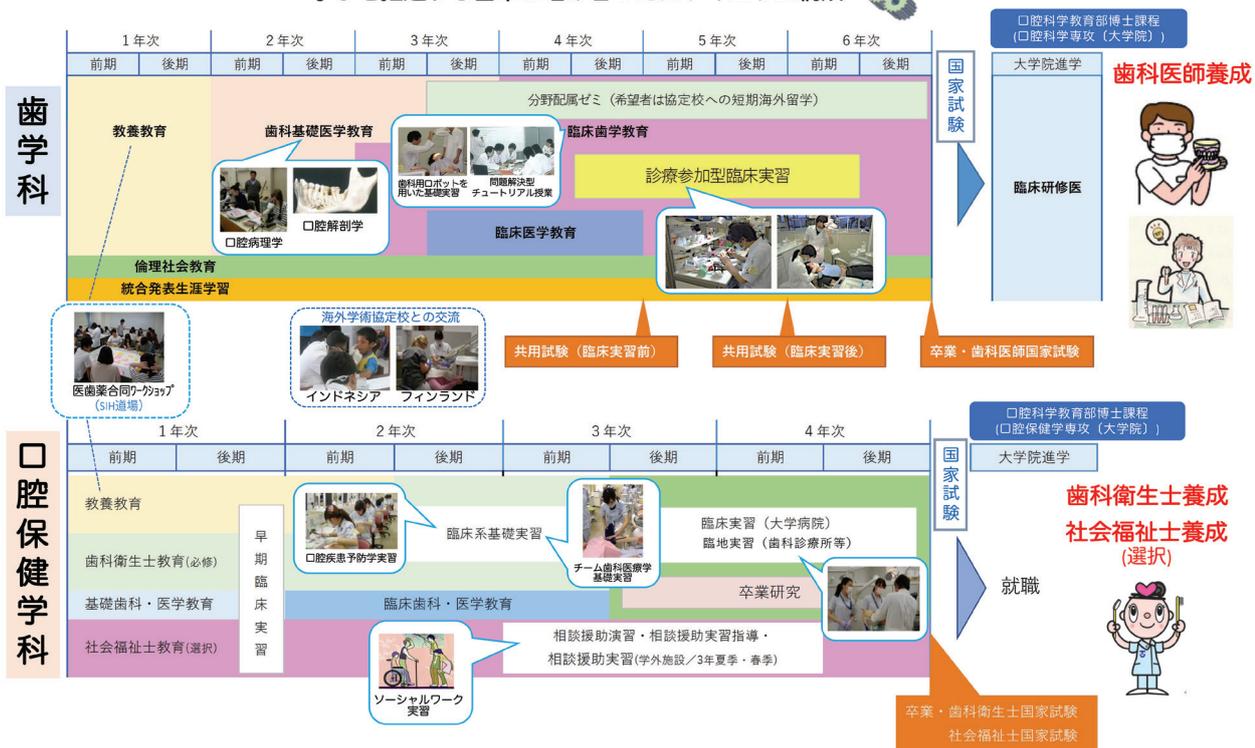


## 歯学部 Faculty of Dentistry

学びを推進する歯車の噛み合ったカリキュラム構成



徳島大学 Tokushima University



## 新入生担任紹介

(敬称略)

歯学科 1年 担任 **濱田 賢一**



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。担任は、皆さんの大学生活が実り多いものになるようサポートする窓口の1つです。困ったこと、迷っていること、質問したいことができたら、遠慮なく訪ねてください。

歯学科 1年 担任 **保坂 啓一**



ご入学おめでとうございます。これから目指す歯科医師という職業は患者さんを笑顔にできる素晴らしい仕事で、日本のみならず世界で活躍することもできます。皆さんの夢と希望にあふれる将来に向けて、学生生活をサポートします。

口腔保健学科 1年 担任 **白山 靖彦**



ご入学おめでとうございます。わたしたちは阪神淡路や東日本大震災、そして新型コロナウイルスなど数々の困難に直面しながらも凌いできました。その原動力は教育・研究だと思います。共に学び頑張りましょう。

口腔保健学科 1年 担任 **瀬山真莉子**



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！これからの4年間で経験する学びや出会いを大切に、いろいろなことに挑戦してください。学生生活が有意義となるように担任としてサポート・応援いたします。

## 各学年担任紹介

(敬称略)

### 歯学科

2年



工藤 保誠



岩崎 智憲

3年



石丸 直澄



松香 芳三

4年



吉村 弘



市川 哲雄

5年



馬場 麻人



湯本 浩通

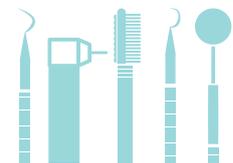
6年



山本 朗仁



田中 栄二



### 口腔保健学科

2年



日野出大輔



渡辺 朱理

3年



片岡 宏介



吉田 賀弥

4年



尾崎 和美



柳沢志津子

## 学生生活の注意

歯学部学生委員会委員長 / 生体材料工学分野 教授 **濱田 賢一**



民法改正にともない、新入生の皆さんは全員、成人として入学しました。つまり、皆さんは既に、独立した個人として社会に参加する権利を得るとともに、自律的に行動しその責任を負う義務を課せられています。大学は社会人になる訓練の場で、大学生活は社会に出る前のモラトリアム期間、といった認識はもはや通用しません。大学生のうちは甘えた行動も許容される、など心得違いも甚だしいと肝に銘じて下さい。とはいえ、いきなり、良き成人として正しく行動せよ、といわれても難しいかもしれません。大学はそのために必要な規範や行動を習得する場でもあります。様々な学びや経験を通して、一刻も早く良き社会人に成長するよう修練して下さい。

## キャンパスライフ

### 歯 学 科

1  
年次



廣瀬 晃也

1年生では、週四日間は、常三島キャンパスで教養科目を履修、週一日のみ蔵本キャンパスで専門的な科目を学びます。専門といえども、歯学部の専門知識の入り口を勉強します。1年生では、まず新しい生活に慣れることから始まります。常三島と蔵本での授業や、部活動、アルバイトなど全てが新しいことばかりで、新鮮な1年間になります。

2  
年次



猿棒 元陽

2年生からは蔵本キャンパスで専門科目の授業が本格的に始まります。履修する内容は主に基礎医学で、学習範囲も莫大です。日々の予習復習はもちろん、自分の得意不得意を知り、自ら勉学に励むことが求められます。

3  
年次



猿山 善章

3年生は大忙しの1年でした。前期は本格的な解剖学実習を行い、後期では臨床科目の授業が始まります。頭がパンクする！と弱音を吐くときもありましたが、とても充実した1年でした。また部活動では皆を引っ張っていく立場となり、勉強と部活動の両方で頑張らなきゃいけない学年です!!

4  
年次



植木 雄仁

4年生は、午前は講義、午後は模型実習といった毎日が続きます。いよいよ臨床について学びだすので、歯学の道に進むのだという認識が強くなってきます。先生との関わりや新たな学びも増え、密度の濃い時期です。

5  
年次



佐藤 幹

5年生から病院での臨床実習が始まります。実際に患者さんに対して治療も行います。1年間の実習期間を通して日々忙しさに追われながらも充実感を得て、歯科医師になるという自覚が徐々に芽生えてきます。

6  
年次



中島 理紗

6年生の前半は5年生に引き続き臨床実習を行います。実習を終え、卒業試験に合格するといよいよ国家試験を迎えることになります。これまでの講義や実験、また臨床実習で学んだことを礎にして勉学に励みます。

### 口 腔 保 健 学 科

1  
年次



星川 睦季

1年生は常三島キャンパスで教養科目を、蔵本キャンパスで専門科目を学びます。後期には早期臨床実習があり、大学病院を見学することができます。実習服に腕を通すと緊張感を感じられ、勉強のモチベーションにつながります。

2  
年次



伊月 陽菜

2年生では専門科目の授業に励みながら、前期では早期臨床実習、後期では基礎実習があります。この基礎実習の中で、より臨床的な知識や技術を身につけ3年生から始まる病院での臨床実習に備えます。

3  
年次



富田 真央

3年生では、前期には専門科目の授業と基礎実習があり、後期からは現場での実習が始まります。臨床実習は大学病院や診療所等で、福祉実習は高齢者施設等で、座学では学べない知識や技術を習得することができます。

4  
年次



河井 里奈

4年生では病院実習に加えて就職活動、卒業研究発表や卒業試験など多くの課題に取り組みます。先生方やクラスのみんなの支えを力にして、歯科衛生士と社会福祉士のダブルライセンス取得に向け、勉学に励んでいます。



## Niken記念国際交流奨励賞プログラム第1回国際ウェビナーの開催

学生の国際交流については 本学は過去テキサス大学ヒューストン校、インドネシアのガジャマダ大学などと相互訪問を行ってきましたが、近年はインドネシアの大学との2年毎の現地シンポジウムと毎年の学生交換プログラム(SEP: Student Exchange Program)を実施しております。残念ながらCOVID-19の蔓延によってこの2年間は中止を余儀なくされました。令和3年度は代替措置として、徳島大学歯学部Niken記念国際交流奨励賞プログラム(NiMS)の第1回の国際ウェビナーを開催し、インドネシアの7大学と本学の学生、教職員250名を超える参加者がZoomミーティングルームに集まりました。このNiMSはガジャマダ大学とムハンマディア大学歯学部で長年教鞭を執られ、多くの優秀なインドネシアの学生を本学大学院に派遣され、SEPの実施にも尽力されたNiken先生の功績を讃えて設置されたものです。Omar Rodis本学教育教授の進行で、保坂啓一教授のKeynote lectureなどのプログラムと、インドネシア7大学と本学の学生代表による発表が行われました。学生8名は素晴らしいプレゼンテーションを行い、4年生の湯本華帆さんと3名のインドネシア学生が優秀発表者に選ばれました。

令和4年度以降はCOVID-19も落ち着き、Face to faceの実質のSEPが再開されることを願うばかりです。

NiMSの概要は、<https://www.tokushima-u.ac.jp/dent/campus/international/nims.html>

(市川哲雄 記)

## 本学部のコロナ対応

歯学部教務委員会委員長  
口腔生命科学分野 教授

工藤 保誠



2019年に発生した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、感染拡大および収束を繰り返し、現在、新たな変異株である「オミクロン株」による急速な感染拡大による第6波が起こっています(執筆は令和4年1月18日で、本稿が掲載される頃には収束していると願っています)。徳島大学では、学内のみならず、徳島県内の感染状況を反映した事業継続計画(BCP)を設定し、それに基づいて、学生の教育・研究活動、学生の課外活動、学生の学内立入、教職員の研究活動、大学運営(学内会議や事務体制)が決められています。拡大の当初は、不慣れな対応で講義・実習が予定通りにできない状況もありましたが、現在はこれまでの経験から、下記のような対策を講じております。

- 歯学部棟東側玄関におけるサーモグラフィーの設置
- 学務係における体温計の用意
- 歯学部各所でのアルコール消毒スプレーの設置
- 日常生活におけるマスク使用や手洗いの喚起
- 休憩時間や昼食時における三密の回避や黙食などの感染対策の徹底
- 「毎日の健康チェック」アプリの導入
- 実習室における感染予防パーテーションの設置

また、講義・実習を、大学のBCPに基づいて実施しています。感染状況の悪化による対面講義ができない場合には、教育支援システム「manaba」、教務システム、Teamsを用いたオンデマンドあるいはライブによるオンライン形式の講義やその他の学修教材の使用などで対応しています。もともと、歯科は外科的な処置を多く含み、新型コロナウイルス感染拡大前から、ゴーグル・マスク・手袋を着用し、感染対策に万全を期した教育・実習が当たり前に行われていたという背景があり、スムーズに対応できています。このように、感染対策を講じた教育プログラムは進められているものの、学生と学生、学生と教員のコミュニケーションが平常時より取れにくい状況になっています。幸い、2回目のワクチン接種が、教職員・学生とも終了し、臨床に従事する教員から3回目のワクチン接種がスタートしております。今後は、教務委員会や学生委員会が中心となり、このような状況を改善すべく努力していきたいと考えています。

## 附属図書館紹介

附属図書館運営委員  
生体材料工学分野 教授

濱田 賢一

図書館は自習スペース、という方が多いかもしれませんが、しかし大学図書館は教育・学修・研究活動を支える知の拠点です。例えば、グループ学習室での討論を通して主体的・能動的な学修を実現します。授業サポートナビでは、様々な科目の教科書・参考書を集中的に配置し、効率的な予習・復習が可能です。オンライン・データベース使用法を習得すれば、膨大な知の海に漕ぎ出せます。コロナ禍下でも、郵送貸出サービスや複写物郵送サービスを新たに導入するなど、知の拠点は維持されてきました。コロナ禍収束後、図書館の自由な利用が復活した折には、オンラインでの利用だけでなく、オフラインで図書館に滞在し、様々な交流に活用して下さい。



## 徳島大学病院の動向

徳島大学病院 副院長（歯科担当）  
歯周歯内治療学分野 教授

湯本 浩通

昨年度もコロナ禍の対応に追われた1年間となりましたが、これまでの外来玄関・受付でのトリアージ体制に加えて、1階にトリアージスペース・待機室や陰圧化検査・診察室を、2階にDMAT（Disaster Medical Assistance Team）準備室を備えた「災害・感染症トリアージ棟」が設置され、2021年10月から運用が開始されました。このことにより、トリアージ機能および感染防御機能がさらに充実しました。また、大学職員や学生を対象としたワクチン職域接種において、歯科医師も定められた研修を受けた後、ワクチンの打ち手となりコロナウイルス感染対策に協力いたしました。今後もコロナウイルス感染防止対策を継続すると共に、精密・高度かつ安心・安全な歯科治療を提供していきたいと思っております。



## サークル紹介

### ラグビー・フットボール

助言指導教員 市川 哲雄 教授  
責任者

### 準硬式野球

助言指導教員 吉村 弘 教授  
責任者 木下 知哉

### サッカー

助言指導教員 湯本 浩通 教授  
責任者 大瀧 大地

### バレーボール

助言指導教員 中西 正 准教授  
責任者 田原 知季

### ゴルフ

助言指導教員 河野 文昭 教授  
責任者 高瀬 就平

### 歯科研究会

助言指導教員 伊藤 博夫 教授  
責任者 加藤寛二郎

### 硬式庭球

助言指導教員 日野出大輔 教授  
責任者 荒尾 公喜

### ソフトテニス

助言指導教員 山本 朗仁 教授  
責任者 笠井 瑠夏

### 水泳

助言指導教員 松香 芳三 教授  
責任者

### 柔道

助言指導教員 河野 文昭 教授  
責任者 松林 拓身

### バスケットボール

助言指導教員 馬場 麻人 教授  
責任者 米田 恵佑

### 剣道

助言指導教員 石丸 直澄 教授  
責任者 細田 朋弥

### 弓道

助言指導教員 石村 和敬 教授  
責任者

### 卓球

助言指導教員 西岡 安彦 教授  
責任者 西松 佳苗

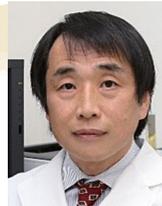


## 退任教授挨拶

### 退任の挨拶

歯科放射線学分野 教授 誉田 栄一

2003年4月から19年間にわたり歯科放射線学を担当しました。人生の約1/3を徳島で過ごしましたが、年齢とともに時間間隔が短くなり、あっという間の19年でした。赴任後まもなく、国立大学法人化、医科・歯科病院統合、大学院大学化の3つの大きな機構改革がおきました。その後も、教授会のあり方が変わり、学長をトップとして、速やかに改革を行える体制となりました。今後も種々な改革が行われると思いますが、それにより徳島大学が益々発展することを祈念しています。



## 新任教授挨拶

歯科麻酔科学分野 教授 川人 伸次

令和3年8月1日付で歯科麻酔科学分野教授を拝命致しました。私は平成3年に徳島大学を卒業し、徳島大学病院および関連施設で研鑽を積みました。平成11年から2年間、米国ペイラー医科大学で周術期の呼吸・循環・代謝管理の研究を行いました。平成27年2月からは地域医療・人材育成に努めてきました。今後は、徳島大学の医科歯科連携に貢献したいと考えています。ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 教育教授挨拶

教育教授 ロディス オマー マリアニト マニンゴ

私はフィリピン・セブ島出身の歯科医で、2000年に来日し岡山大学行動小児歯科で学位を取得しました。ワシントン大学での研修を経て2013年に徳島大学に移籍し、International Friendship Room (IFR) を立ち上げ歯学部国際化を進め、歯科英語及び学術発表法の教育に携わっています。すべて英語による論理的思考、口頭・ポスター発表、論文執筆、国際共同研究、文化交流、海外留学、などのサポートを行っています。



教育教授 三好 圭子

令和3年4月1日より教育教授の称号を賜りました。私は平成6年に徳島大学歯学部を卒業後、同大学院進学、口腔生化学講座、米国NIH客員研究員、分子医化学分野を経て、現在口腔生命科学分野の教員として、教育・研究に専念しております。生命科学の知見に基づき、柔軟な対応力と使命感を持って活躍する人材の育成に貢献できますよう、なお一層励みたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 研究紹介

薬剤耐性菌を含めた病原微生物感染制御に向けて 口腔微生物学分野 准教授 村上 明一

抗生物質の発見は病原微生物感染症治療に革命をもたらしましたが、抗菌薬が効かない薬剤耐性 (AMR) をもつ細菌が増加し世界的な問題になっています。そこで、抗菌薬耐性メカニズムの研究を進めつつ、単ドメイン抗体、バクテリオファージ、抗菌ペプチドなどを応用した新たな治療薬・検査薬の研究開発を進めています。



歯科麻酔科学領域の学術研究推進

歯科麻酔科学分野 教授 川人 伸次

歯科麻酔科学分野では、より安全な周術期患者管理を研究の最終目標としています。in vivo マウス心筋虚血再灌流モデルや培養心筋細胞などを用いて、mTORを介した心筋保護作用、吸入麻酔薬のプレコンディショニング作用、歯周病惹起血管異常と麻酔薬との関連などの基礎研究を行い、臨床への応用を目指しています。



健口および健康長寿社会の実現を目指して

口腔保健福祉学分野 教授 片岡 宏介

口腔保健福祉学分野は、国民の健康と福祉の増進に寄与することで、健口および健康長寿社会の実現を目指しています。地域住民や福祉施設における口腔保健活動や新たな福祉プログラムの提案と実践、そして、細菌・免疫学を基盤とする新たな感染症防御およびNCDs(非感染性疾患)予防法の研究開発とその人材育成に取り組んでいます。



寄附者のご紹介 令和3年3月1日～令和4年2月28日

ご支援、誠にありがとうございました。

一般社団法人 厚仁会 理事長 秋山 靖夫 様  
 平島 佳典 様  
 医療法人社団 友伸會 理事長 堀米 伸康 様

徳島大学歯学部  
 教育研究基金へ  
 ご協力をお願い

「徳島大学歯学部教育研究基金」は、2016年の創立40周年を機に創設されました。ご寄附をいただいた方には、この歯学部だよりにご芳名を掲載させていただき、20口（一口5,000円）以上の方は校舎に掲示させていただきます。詳しくはホームページをご覧ください。



<https://www.tokushima-u.ac.jp/dent/donation/donation.html>

異動  
 教員人事

※講師以上、病院歯科を含むが、昇任を伴わない研究部、病院間の異動は除く。

転出

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

※日時	※分野	※職名	※氏名	※内容
令和4年3月31日	歯科放射線学分野	教授	誉田 栄一	定年退職
令和4年3月31日	口腔分子病態学分野	准教授	新垣理恵子	定年退職
令和4年3月31日	口腔微生物学分野	教授	藤猪 英樹	退職

転入

(令和3年4月2日～令和4年4月1日)

令和3年7月1日	口腔微生物学分野	准教授	村上 明一	採用
令和3年8月1日	歯科麻酔科学分野	教授	川人 伸次	採用

昇任

(令和3年4月2日～令和4年4月1日)

令和4年1月1日	口腔微生物学分野	講師	廣島 佑香	昇任
令和4年4月1日	口腔分子病態学分野	准教授	常松 貴明	昇任

受賞一覧

令和3年4月～令和4年3月

年月	受賞名	受賞者
令和3年5月	第75回日本口腔科学会学術集会 Rising Scientist 賞	秋田 和也
令和3年5月	日本歯周病学会優秀臨床ポスター賞	二宮 雅美
令和3年6月	令和2年度公益社団法人日本補綴歯科学会 学会賞(学術賞)	市川 哲雄
令和3年8月	第16回先端歯学スクール 優秀賞	木曾田 暁
令和3年9月	日本睡眠学会第46回定期学術集会 ベストプレゼンテーション賞	岩崎 智憲
令和3年9月	International College of Prosthodontists Best Laboratory Research Presentations	Mohammad Fadyl Yunizar
令和3年9月	第83回日本血液学会学術集会 優秀ポスター賞	清水 宗
令和3年9月	第83回日本血液学会学術集会 優秀ポスター賞	比嘉 佳基
令和3年11月	第80回日本矯正歯科学会学術大会 & 第5回国際会議 優秀演題賞	渡邊佳一郎
令和4年2月	令和3年度康楽賞	岩崎 智憲
令和4年2月	令和3年度康楽賞	片岡 宏介
令和4年2月	令和3年度康楽賞	木曾田 暁
令和4年2月	令和3年度康楽賞	山口 裕太
令和4年2月	令和3年度康楽賞	黒厚子璃佳
令和4年2月	令和3年度康楽賞	内海 雄太
令和4年3月	令和3年度学生表彰	黒厚子璃佳
令和4年3月	令和3年度学生表彰	深田 有希
令和4年3月	令和3年度学生表彰	内海 雄太

広告募集

「歯学部だより」では広告を募集しています。1枠(縦5cm×横9cm)2万円から。詳細は下記までお問い合わせください。  
 [徳島大学歯学部総務係：TEL.088-633-7940 / E-mail. isysoumu2k@tokushima-u.ac.jp]